

## 研究についてのお知らせ

当院では下記の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で試料・情報等を研究目的に提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

### 研究課題名

「沖縄県の特徴的疾患構造を活かした生体試料バンクの構築」

琉球大学医学部は、新しい医療の研究開発に貢献するバイオバンク（以下、「本バンク」とする）事業を進めています。本バンク事業では、希少難治性疾患（難病）を中心にさまざまな疾患の新たな予防・治療法の開発のための医学研究を推進するために、患者さんやそのご家族の生体試料（血液、組織、細胞、体液、排泄物およびこれらから抽出した DNA 等）、病歴や検査・画像情報などの診療情報、提供いただいた試料の解析/分析情報等（以下「情報等」という）を収集・保管し、医学研究のために配布（分譲）することを実施します。こうした取り組みは多くの先進国で行われており、医療に貢献しています。現時点ではまだまだ診断・治療の難しい病気が多くあり、絶え間なく研究を進めていく必要があります。バイオバンクは今後の医学・医療の発展のための重要な資源となって、研究開発を支えています。

本研究は琉球大学の倫理審査委員会により承認されており、研究に関する資料は琉球大学のホームページで閲覧可能です（ただし、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます）。

利用する情報等から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。

- ・ 研究実施期間：研究機関の長の許可日（2023年9月29日）から2026年10月31日（承認を受けて延長の可能性があります。）
- ・ 調査データ：研究実施期間中に上述の試料・情報を収集しバンク事業を実施します。
- ・ 試料・情報の二次利用：ありません。
- ・ 個人情報の取り扱い：「対応表」により連結可能とし、「対応表」は各講座研究分担者が鍵付のキャビネット等に入れて施錠できる部屋で厳重に管理します。

・本研究の資金源（利益相反）：H30 年度に採択された武田科学振興財団の資金を運用しつつ、その他の資金確保を引き続き検討します。また、講座等において一括管理を行う寄附金、委任経理金を必要時には使用することがあります。将来的には、試料の提供（配布・分譲）を有償で行い、その利益を本バンク運営資金に充てることがあります。本研究は琉球大学利益相反審議部会の利益相反手続きに従い、必要事項を申告し、その審議と承認を得るものとします。

●本事業に関する問合せ先

琉球大学医学部先端医学研究センター、希少難治性疾患生体試料バンク

TEL 098-895-3331（内線 2380） FAX 098-895-1418

●本事業の責任者

琉球大学大学院医学研究科 育成医学講座 教授 中西浩一